

当グループにおける骨切り手術のレビュー

宮崎 邦夫¹ 飯田 秀夫¹

Kunio Miyazaki¹ Hideo Iida¹

湘南美容クリニック¹

湘南美容クリニックで骨切りチームが2007年から発足し、2017年3月まで1574件の手術を手がけてきた。当グループにおける骨切り手術のレビューを行う。

【目的】

当グループにおける骨切り手術を対象に、各施術数、男女比や年齢分布、合併症の発生率などを調べ、当グループの骨切り術の傾向や合併症発生率を調べる。

【方法】

2007年から2017年3月までの1574件を対象に施術や年齢分布、男女比など調べる。

2012年4月から2017年3月までの5年間新宿本院で施行された776例の骨切り手術を対象に、カルテ記載を元に経過を調べ、合併症等についてデータを集めた。各施術毎に件数、合併症の発生に関して調査した。

【結果】

骨切り症例数は全体で1574件であった。上下顎前方分節骨切り術が503件、下顎角形成術が260件、オトガイ形成術が185件、合わせたVライン形成術は322件、前額形成術が296件、顎矯正手術が8件であった。その内、新宿本院5年間で776件あり、上下顎前方分節骨切り術が204件、下顎角形成術が98件、オトガイ形成術が70件、合わせたVライン形成術は235件、前額形成術が169件あった。合併症として血腫、創部感染、創離解、神経障害が認められた。

【考察】

症例数、合併症発生率を踏まえ、文献的考察を加えて報告する。